

KANSAI GAIDAI UNIVERSITY

初等教育課程の学生のグローバル教育実践に関する 数値・テキストデータ

メタデータ	言語: Japanese
	出版者: 関西外国語大学・関西外国語大学短期大学部
	公開日: 2024-10-14
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 笠井, 正隆
URL	メールアドレス:
	所属: 関西外国語大学短期大学部
URL	https://doi.org/10.18956/0002000261

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution 4.0 International License.



被験者番号	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	問15	問16	問17	問18	問20	問22	問24	問19	問21	問23	問25	海外滞在経験3か月	所属
1	6	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	5	5	6	5	5	5	6	4	4	4	4					0 英C (小) 1
2	5	5	6	4	5	4	4	4	5	5	5	4	5	5	5	5	6	4	4	4	5	4					0 英C (小) 1
3	4	5	3	4	5	4	3	4	4	4	4	3	4	2	4	3	4	3	4	3	5						1 英C (小) 1
4	5	4	4	5	5	4	4	4	3	3	4	4	5	5	4	4	5	3	4	4	4						0 英C (小) 1
5	4	3	3	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4						0 英C (小) 1
6	6	6	5	6	6	6	5	5	6	6	5	5	6	5	6	6	6	5	4	6	6						0 英C (小) 1
7	4	3	3	3	4	4	5	5	3	3	4	3	5	5	4	4	4	3	3	4	4						0 英C (小) 1
8	5	3	3	5	3	5	3	4	2	3	4	4	5	5	4	4	5	4	4	4	4						0 英C (小) 1
9	4	4	4	3	4	4	5	4	4	3	3	3	4	3	4	4	4	3	4	4	4						0 英C (小) 1
10	6	6	5	6	6	6	5	6	5	6	4	4	6	6	6	6	6	6	6	6	6						1 英C (小) 1
11	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	3	4	3	4	4	5	4	5	5	4						0 英C (小) 1
12	5	3	3	4	4	4	5	4	3	3	4	3	5	4	4	4	6	4	3	3	4						0 英C (小) 1
13	6	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	6	4	3	3	3						0 英C (小) 1
14	5	3	2	2	5	5	5	5	4	4	2	2	4	4	5	5	4	4	4	5	5						0 英C (小) 1
15	5	5	5	5	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	5	5	5	5						0 英C (小) 1
16	6	6	4	5	6	6	6	6	4	5	4	5	6	6	4	5	5	5	6	6	6						0 英C (小) 1
17	6	5	5	5	6	5	4	4	4	4	4	4	5	4	5	4	6	4	4	4	4						0 英C (小) 1
18	5	4	4	4	4	4	5	5	4	4	4	4	5	5	5	5	6	6	5	4	3						0 英C (小) 1
19	4	3	4	4	5	4	5	3	4	3	4	4	5	4	4	2	4	4	2	2	3						0 英C (小) 1
20	6	6	6	4	6	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	4	6	4	4	4	4						0 英C (小) 1
21	6	5	5	5	6	6	5	6	4	4	4	4	5	5	5	5	6	4	4	5	5						0 英C (小) 1
22	5	4	4	5	5	4	5	4	3	2	4	3	6	6	4	4	5	4	4	6	5						0 英C (小) 1
23	5	4	3	3	3	4	4	4	4	4	2	2	5	5	5	5	5	4	4	3	2						0 英C (小) 1
24	6	4	4	5	4	5	4	5	4	5	3	5	5	5	5	5	6	4	5	4	5						0 英C (小) 1
25	6	4	5	4	6	5	5	4	5	5	5	5	6	6	5	5	6	4	6	5	5						0 英C (小) 1
合計点	129	109	103	108	122	116	114	112	101	102	100	97	125	115	115	112	132	103	105	108	108						
平均	5.2	4.4	4.1	4.3	4.9	4.6	4.6	4.5	4.0	4.1	4.0	3.9	5.0	4.6	4.6	4.5	5.3	4.1	4.2	4.3	4.3						

被験者番号	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	問15	問16	問17	問18	問20	問22	問24	問19	問21	問23	問25	外滞在経験3ヵ月	所属
1	6	5	5	4	5	4	5	4	5	5	5	4	6	5	6	6	6	4	4	5	4					0	英C (小) 1
2	6	6	6	6	6	4	6	4	6	4	6	4	6	4	6	4	6	4	4	4	6					0	英C (小) 1
3	6	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	5	5	5	5	6	4	4	4	4					0	英C (小) 1
4	6	4	4	3	4	3	4	3	4	3	3	3	4	4	4	3	6	4	3	4	4					0	英C (小) 1
5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6					0	英C (小) 1
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	4	6	4	6	5	6	5	5	5	5					0	英C (小) 1
7	5	5	6	5	6	5	4	6	5	5	5	5	5	6	6	6	6	4	5	4	6					0	英C (小) 1
8	6	5	6	6	5	6	6	6	5	6	4	5	6	6	5	6	6	5	4	5	5					0	英C (小) 1
9	5	5	4	4	5	4	5	4	4	3	4	4	6	5	6	5	5	5	4	5	5					0	英C (小) 1
10	6	5	5	5	6	6	5	5	6	5	5	5	6	6	6	5	6	5	5	5	4					0	英C (小) 1
11	5	5	5	5	6	5	6	5	5	5	6	5	5	5	6	5	6	5	5	5	6					0	英C (小) 1
12	5	5	5	5	4	4	4	5	3	3	4	4	5	5	6	6	6	5	5	5	5					0	英C (小) 1
13	5	6	4	3	5	4	4	3	5	5	3	2	6	6	6	6	5	4	5	5	5					0	英C (小) 1
14	5	5	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	5	5	4	4	4	4	4	4	4					0	英C (小) 1
15	6	4	4	4	6	6	5	4	2	2	3	3	4	4	4	4	6	4	4	4	4					0	英C (小) 1
16	6	5	5	5	6	4	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6					0	英C (小) 1
17	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5					0	英C (小) 1
18	6	6	6	6	5	6	5	6	6	6	4	4	6	6	6	6	4	4	4	6	4					0	英C (小) 1
19	5	4	4	4	5	5	4	4	5	5	4	4	5	5	5	5	6	5	4	4	4					0	英C (小) 1
20	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	4	4					1	英C (小) 1
21	5	5	4	5	5	5	5	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	4	5	5					0	英C (小) 1
22	5	4	4	4	5	4	5	5	5	4	4	4	4	5	4	5	5	4	4	4	4					1	英C (小) 1
24	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	4	6	6	6	4	4	5	5					0	英C (小) 1
25	5	3	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4					0	英C (小) 1
26	5	5	5	6	4	6	5	4	4	5	4	5	5	5	5	5	5	4	5	5	4					0	英C (小) 1
27	4	4	4	4	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	4	4	4	1	2	2					0	英C (小) 1
合計点 (N=24)	132	120	119	116	127	117	120	115	116	111	111	105	128	122	129	124	133	108	105	113	114						
平均 (N=24)	5.5	5.0	5.0	4.8	5.3	4.9	5.0	4.8	4.8	4.6	4.6	4.4	5.3	5.1	5.4	5.2	5.5	4.5	4.4	4.7	4.8						

前回欠席
前回欠席

		グローバル教育		PC		CL		CC		GD		GH		GI		PG		科目間等連携		個別最適	協働	問題解決
		重要性	特徴	理解度	実践力	理解度	実践力	理解度	実践力	理解度	実践力	理解度	実践力	理解度	実践力	理解度	実践力	重要性	実践力	実践力	実践力	実践力
学修前 (n=25)	平均値	5.2	4.4	4.1	4.3	4.9	4.6	4.6	4.5	4.0	4.1	4.0	3.9	5.0	4.6	4.6	4.5	5.3	4.1	4.2	4.3	4.3
	標準偏差	0.80	1.04	1.01	0.95	0.97	0.76	0.71	0.82	0.84	1.00	0.82	0.93	0.71	1.00	0.65	0.92	0.84	0.78	0.96	1.07	0.99
学修後 (n=24)	平均値	5.5	5.0	5.0	4.8	5.3	4.9	5.0	4.8	4.9	4.7	4.6	4.4	5.3	5.1	5.4	5.2	5.5	4.5	4.4	4.8	4.8
	標準偏差	0.59	0.83	0.86	0.96	0.69	0.95	0.78	0.98	0.99	1.09	1.06	1.01	0.76	0.78	0.82	0.87	0.72	0.72	0.77	0.68	0.79
平均値の差		0.3	0.4	0.9	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.8	0.6	0.6	0.5	0.3	0.5	0.8	0.7	0.2	0.4	0.2	0.5	0.5
t検定 (p)				* *				*		* *		*				* *		*				
効果量 (d)		0.48	0.68	0.89	0.54	0.49	0.28	0.59	0.35	0.84	0.51	0.66	0.51	0.45	0.54	1.05	0.77	0.33	0.51	0.20	0.43	0.48

PC=「見方」の認識、CL=異文化学習、CC=異文化間コミュニケーションスキル、GD=地球的相互依存関係、GH=グローバル史、GI=グローバルな問題、PG=グローバル社会への参加

* $P < 0.05$ 、** $P < 0.01$

No.	Q19	Q21	Q23	Q25
1	まだ自分自身に自信をもつことができていないから。			
2	グローバル教育を生かした授業は大切だと思うけど、実際できるか自信がない。	提供したいけど、実際できるか自信がない。	解決しようとする教育を提供できるか自信がないから。	グローバルな問題を児童が解決できるような授業をしたいから。
3	まだ見通しが持てないため。	今はしたいと思っているが、実際教師として1人1人のことを深く考えられる自信がないから。	見通しがもてないため。	主体性を引き出すのは難しいと思うから。
4	活動して日が浅いので覚えていることもがが実践できていないので不安。			
5	この授業を受けたから。	改善点を直す時間はこれからたくさんあるから。	そのような授業ができるようこれから努力するから。	
6	とても大切な授業だと思うし、自分自身すごく興味があるから、教えられると思う。	自分自身グローバルが身近だから、たくさんのことを教えられるから。	自分自身グローバルが身近だから、たくさんのことを教えられるから。	自分自身グローバルが身近だから、たくさんことを教えられるから。
7	今回の授業を通して他の教科とグローバルなつながりがあると認識したから。	そうだと思うから。	様々なコンテンツを用いて行えるから。	
8	前よりも、多方面から物事をみる力や、地球相互依存関係などを学ぶことができ、今後の授業構成を考える際に役立てると思ったから。	やはり、児童ひとりひとりの性格などを把握しながら指導は難しいのではないかと思った。	相互依存関係を関連づけて授業をさせたい。	
9	今回の模擬授業を通して教科間に共通の話題があることを学び、意外と授業しやすかったから。	「グローバルな視野」の中心要素を具体的に教える自信はあまりないと思ったから。	地域の方々との関わりを増やしていこうと思う。	グローバルな問題を取り上げて、その解決策をグループで考える授業をしたいと思う。
10	まだ少し自信がないから。	グローバルな視野を養うのはむずかしそうだが、できそう。	他者との関わりを大切にしたい。	他に比べて、これはまだむずかしそう。発見のあとおしができるか不安。
11	児童も学んでほしい。			
12	一度授業内で実践できたので以前より自信がついた。	大学の授業でグローバルな視点について学ぶことができたから。	コミュニケーションスキルを活かした活動なイメージがついている。	自ら調べ学習をさせたり、交流を通じて行う活動をイメージづいているから。
13	模擬授業をした後も、まだ自分の授業に自信がある。			これからの教育について、グローバルな問題について考えることは重要だから。
17	外国との関わりを探したり、考えたりすることが好きだから。	生徒1人ひとりの個性や特性、価値観もこのグローバル教育では活かされと思ったから。		
18			小学校は、地域社会のつながりが多くあると思うので、そのような活動を行いやすいと考えるから。	小学生の柔軟なずのうを生かせると思う。
20	グローバルを何の教科でも結びつけて教えるのは難しいと思った。			
22	この授業での経験を生かして、教えることができるのではないかと思ったから。	この授業でグローバルについて学んだから。	自分が学んだことを教えることができと思ったから。	児童に解決策を考えさせる授業ができと思ったから。
24	した方が良くいと理解しているが、自分が実践できるかは少し不安だから。	児童ひとりひとりの特徴を理解する自信がないから。	前2つにくらべて、できそうだから。	できそう。
25	できると思う。			
26				
27		あまりにも難しすぎる。	あまりにハードルが高い。	求めているものが多すぎる。

		問 1 9	問 2 1	問 2 3	問 2 5
学修前 (N=25)	回答数	9	8	7	7
	回答率	36%	32%	28%	28%
学修後 (N=24)	回答数	18	12	12	10
	回答率	75%	50%	50%	42%

		問 1 9	問 2 1	問 2 3	問 2 5	問 1 9	問 2 1	問 2 3	問 2 5
学修前	肯定回答	5	4	3	5	56%	50%	43%	71%
	否定回答	2	2	3	2	22%	25%	43%	29%
	混在回答	2	2	1	0	22%	25%	14%	0%
学修後	肯定回答	11	7	10	8	61%	58%	83%	80%
	否定回答	5	3	2	2	28%	25%	17%	20%
	混在回答	2	2	0	0	11%	17%	0%	0%

		問 1 9	問 2 1	問 2 3	問 2 5
学修前	授業効果	0	0	0	0
	回答率*	0%	0%	0%	0%
学修後	授業効果	7	2	1	0
	回答率*	39%	17%	8%	0%

Pearsonの相関係数

		「見方」の認識	異文化学習	異文化間コミュニケーションスキル	地球的相互依存関係	グローバル史	グローバルな問題	グローバル社会への参加
学修後	Pearsonの相関係数 (r)	0.89	0.59	0.57	0.84	0.79	0.47	0.7
	有意確率（両側）(p)	0.000	0.002	0.004	0.000	0.000	0.022	0.000

p<0.05